令和5年度 胆振地域農業づくり懇談会開催(概要)

1 日 時

令和5年11月29日(水)14:00~15:30

2 場 所

胆振総合振興局 3階 大会議室A・B

3 出席者

別添 出席者名簿のとおり

4 内容

(1)農業改良普及センターの活動

胆振農業改良普及センター所長より、資料により概要説明

(2)農業改良普及活動について

重点課題(本所、支所)2課題を担当普及指導員より説明 広域課題1課題を担当普及指導員より説明

(3) 懇談会における外部評価委員よる主な意見や要望

ア 外部評価の概要(国のガイドラインに基づく項目)

評価項目:対象地域設定の適切性、目標設定の明確化、活動体制と活動方法、 目標の達成状況

イ 評価の結果

3課題は、概ね妥当もしくは優れていると評価された。

ウ その他の意見

高齢者が多い中でHACCP導入支援という難しい課題解決に取り組んでいる 姿は関心したなどの意見があった。

情報共有に当たってデータ量が多い場合はツールの選択に改善が必要

(4) 主な意見や要望

ア 北のクリーン農産物表示制度に対する要望

温暖化の影響により、道で定められた慣行基準では病害虫防除の効果が得られないなど、品質や収量確保が困難など課題が生じていることから、今後も見直しの検討をお願いしたい。

イ ICT活用に関する支援

農業高校では生徒全員にタブレット端末を支給し、リアルタイムに情報共有 ツールとして利用している。

農業分野においてもタブレットなどのICT活用した支援を要望する。

ウ 重点対象地域以外の過疎地域への支援

重点活動の成果を地域全体に波及することを目指していることは理解できるが、若い人が少ない地域では、過疎が進んでおりこのような地区を救う活動も検討していただきたい。